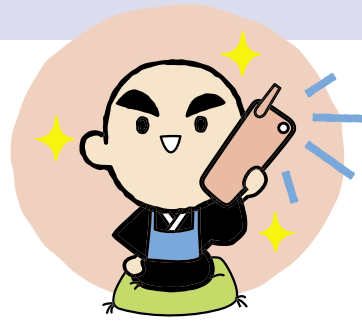




熱の入った講義の秋吉基幹事業委員長



全曹青、発信せよ。

電話相談員養成 基礎研修会

受講
レポート

基礎研修会(東京開催)日程

3月1日(1日目)

12:00~12:45 受付

12:45~13:15 開講諷経・オリエンテーション

全曹青の電話相談事業とは何か？

～宗侶にできることを考えよう！～

◆基礎研修① 120分

13:20~13:50 いのちの声に耳を澄ます

～電話相談事業～

13:50~15:20 講演会

「聴く」ということを体験しよう！

◆基礎研修② 120分

15:45~16:15 聴くということ(講義)

16:15~17:45 他己紹介 ～相手のプロフィールを聴いてみよう！～

◆基礎研修③ 90分

18:30~18:50 傾聴することの利点を考えよう！

(実習①)

18:50~20:00 なぜ傾聴なのかを考えよう！

3月2日(2日目)

◆基礎研修④ 90分

8:00~9:30 傾聴ロールプレイ①・振り返り

◆基礎研修⑤ 90分

9:45~11:15 傾聴ロールプレイ②・振り返り

なぜ電話相談なのかを考えよう！

◆基礎研修⑥ 120分

11:30~11:50 電話相談の長所と短所を考えよう！
(実習②)

11:50~12:30 電話相談の特徴を学ぶ

13:00~14:00 全体の振り返り

14:00~14:30 閉講式

今期の基幹事業である「電話相談事業」の基礎研修会が各管区にて2日間の日程で開催されました。研修会は「基礎研修」と「発展研修」の2回に分けて行われます。

電話相談では、相談者の姿が見えないため、相談者の話をしっかりと聴き、理解する力が必要となります。また、相談者との対話には、忍耐力や思考の柔軟さ、正確な知識に基づく素早い判断力なども必要となり、今回の基礎研修会では、2日間の研修を通して「聴くこと」を中心に、研修内容の理解と技術の習得を目指して行われました。

研修では、まず「社会の現状」「相談活動の現状」「宗侶にできること」を学び、全曹青の「いのちの声に耳を澄ます」とはどのような活動なのかを学びました。

次に「聴く(傾聴)」とは何かを学び、傾聴ロールプレイによって「聴く」を体験した後、各々の聴き方、相談の受け方を振り返り、自己理解を深めることを目指しました。

最後に電話相談の長所と短所、特徴を話し合い、なぜ電話相談なのかを学びました。

今回の研修会はその管区でも参加者が多く、宗侶の関心の高さが感じ取れました。参加理由を尋ねてみると、「実際に相談を受けたい」「自分の能力の一つとして、より高めていきたい」といった前向きな考えの方が多く、研修時間が10時間を超える長丁場の中でも、積極的なディスカッションが行われました。(当頁の画像は東京開催のもので)

傾聴ロールプレイ



講師の西村由紀氏

久間会長による開講諷経

